

キラリやまもと！ みんなの希望と笑顔輝くまち

広
報

やまもと

Yamamoto Public Relation

7 2012
No.392
月号



【今月の主な内容】

- 2 宅地防災工事助成制度の概要
- 4 シリーズ「農地復旧」①
- 6 約71億6千万円を追加する補正予算
などを可決（山元町議会第2回定例会）
- 8 山元町除染実施計画に関する住民説明会
- 12 第61回巨理郡中学校体育大会
- 15 やまもとホットニュース
- 25 暮らしの情報
- 34 新緑の季節 風に揺らめく
「薄紫の花房のカーテン」

『イチゴとっても、おいしい～よ!!』

（関連記事 15ページ）

広報やまと7月号 No.392 (3)

3 現在の進捗状況および今後の工事計画

右の計画図に基づき工事を行います。ただし、農地災害復旧区域であっても、他の復興事業施工箇所や耕作放棄地等は復旧の対象外となります。

また、平成24年度実施計画の区域(図の■と□の区域)であっても、工事に要する期間が不確定なほか、用排水路、揚排水機場等の復旧の状況により、平成25年度に作付けできない場合があります。平成25年度の作付け可能区域については、あらためてお知らせします。

4 今後の予定

現在、平成23年度繰越工事分(■色の区域)の工事を実施しており、今後、平成24年度施工分の区域(□色)について、工区ごとに測量などの調査や工事を発注し、施工業者が決まりしだい、順次作業に着手します。

今後は、工事着手前後に工事の施工方法などの説明会を、また工事が完了するころに、引き渡しおよび作付け計画の説明会を開催することで、耕作者の皆さんに情報提供および意見交換を行ってまいります。今後の説明会開催時には、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

5 復旧工事に際してあらかじめご理解いただきたいこと

復旧にあたっては、津波によるガレキや堆積土砂の混入量、地盤沈下の有無などにより農地ごとに状況が異なるため工法も異なります。なお、全く同じ状態に復旧することが困難な場所もあることをご理解ください。

①災害復旧事業は、農地等を被災前と等しい状態に復旧する「原形復旧」を目的とした事業です。農地等を原形に復旧することが困難な場合においては、被災前と同等の効用回復を目的とした事業内容となります。

②災害復旧事業は、新たに農地等を造成する事業ではないため、被災前の農地と全く同じ状態に戻すことは困難であることをご理解ください。

③被災前と全く同じ状態に復旧することが困難であっても、工事(行政)と営農(耕作者等)が協力し合えば被災前の状態に近づけることは可能です。

④営農の早期再開に向けては、皆さんのご協力が不可欠です。皆さんのご理解をお願いします。

農地復旧Q & A

(説明会で寄せられた主なご質問と回答)

質問1: 復旧工事に際し、農家からの申請等手続きは必要なのか。

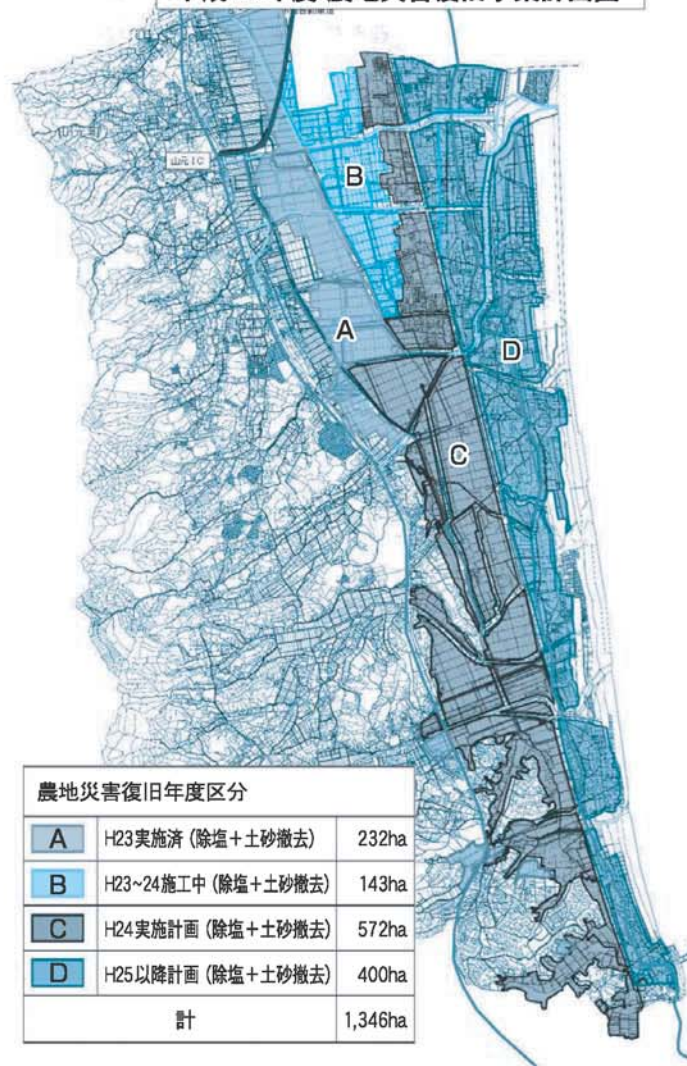
回答1: 農家個人からの申請等手続きは不要です。

質問2: 津波で流されたコンクリートの排水溝など、構造物も復旧の対象となるのか。

回答2: 復旧対象となるが、完全に元に戻すことが困難な場合もあります。その場合は、機能復旧という観点で工事を行うことになります。

☎ 産業振興課 農地整備班 ☎ 37-1119(内線235)

平成24年度 農地災害復旧事業計画図



シリーズ

「農地復旧」①

町では、昨年度から国や県、関係機関の支援を得て、震災被害を受けた農地の復旧および除塩工事等を実施しています。

今月号から、シリーズで農地復旧の進捗状況および今後の予定、工事の内容、さらには将来を見据えた復興について、皆さんにお知らせしていきます。

第1回目となる今回は、先月1日(金)と4日(月)に開催した説明会の内容について、お知らせします。

1 説明会の開催状況

開催日時	6月1日(金)18時30分～20時	6月4日(月)18時30分～20時
会場	中央公民館2階 大ホール	坂元公民館3階 大会議室
参加者数	約200人	約120人
説明会の様子		

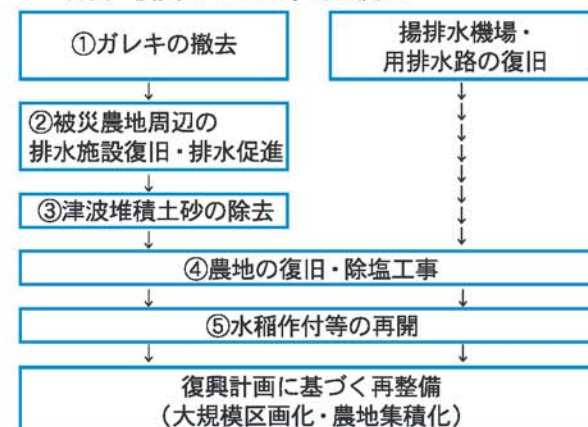
2 復旧工事の制度や流れ

(1)農地の復旧および除塩工事に関する制度

農地の復旧および除塩工事は、災害復旧事業として法律や要綱で制度が定められており、事業対象について次のような規定があります。(これ以外のものは制度の対象外となります)

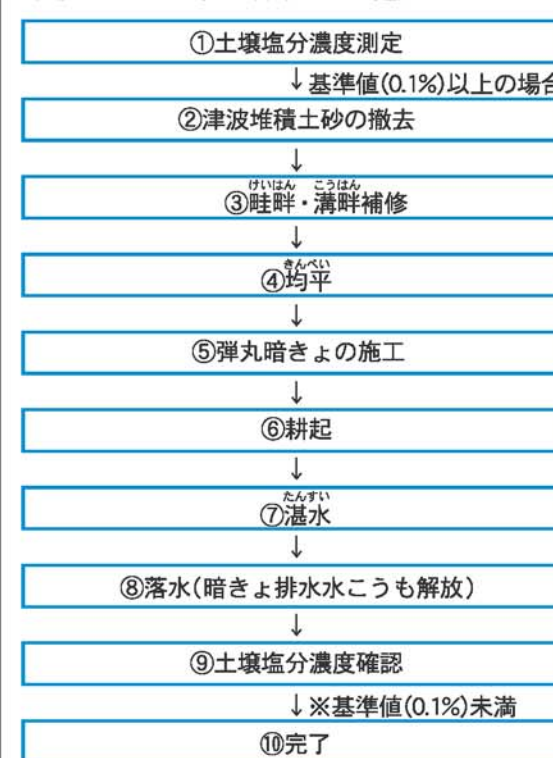
- ①被災の事実のあるものが対象
- ②管理が不良のものは対象とならない
- ③原形復旧が原則(被災前と同じ状態に戻す)
- ④国から認められた計画のみが対象
- ⑤工事期間は3年間(平成23～25年度)
- ⑥農業用施設災害は受益戸数2戸以上のものが対象
- ⑦個人所有の施設は対象とならない

(2)農地・農業用施設(津波被害区域)の災害復旧・営農再開・復興までの基本的な流れ



(3)標準的な農地除塩工事の流れ(田の場合)

除塩工事の標準的な流れは以下のとおりです。状況により、工程が省略または追加されます。



※基準値(EC値0.1%)以上の場合、⑦～⑨の工程を繰り返します。

山元町職員（初級）募集

町では、平成25年度採用の職員を募集します。

試験区分	職 種	採用予定 人	受 験 資 格
初 級 (高校卒業程度)	行 政	若干名	昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

■試験期日(第一次試験) 9月16日(日) ■試験会場 仙台大学(柴田町)

■採用年月日 平成25年4月1日

■申し込み手続き等

○受付期間 7月2日(月)～8月13日(月)、8時30分から17時まで(土・日・祝日を除く)

○申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記まで提出ください。

※申込用紙は総務課で配付

問・申 総務課 総務班 ☎37-1111(内線213)



約71億6千万円を追加する 補正予算などを可決 第2回山元町議会定例会

平成24年第2回山元町議会定例会が、先月11日から19日までの9日間の会期で開催され、平成24年度一般会計補正予算案など各種会計補正予算案3件、条例議案6件および契約締結を含む合計20件の各種議案が、原案どおり可決・承認されました。

今回の一般会計補正予算は、震災復興交付金事業の第2回交付決定に伴う震災復興交付金基金への予算積み立てをはじめ、仮設住宅に係る風呂の追い焚き機能追加等に要する経費、除染実施計画に基づく除染に要する経費、農業復興推進費における農水産物等直売所ほか建設事業に係る調査測量設計業務に要する経費が計上されました。

また、災害復旧費関係では、平成23年度予算との事業費の組み換え等による減額措置を行うとともに、公立社会教育施設、民生施設および町有財産の災害復旧費を追加措置したものです。

その結果、今回の補正額は約71億6千万円となり、予算

総額は479億6千万円余りとなっています。

条例議案については、住民基本台帳法の一部改正に伴い、外国人登録法が廃止となることから、関連する条例において所要の改正および変更を行うとともに、平成23年度に引き続き、東日本大震災による被災者の国民健康保険税の軽減を図るため、減免条例が可決されました。

これにより、被災した被保険者等に係る平成24年度国民健康保険税の半年間の軽減が図られることになりました。

また、契約締結議案において、防災行政無線災害復旧工事および山地区災害公営住宅造成工事の議案が可決されるとともに、財産購入議案では、町内中学校における楽器等購入契約の締結議案が可決されたことから、今後の復旧・復興事業等の進捗が図られることになりました。

なお、第2回議会定例会の審議内容については、議会だよりやまもと(8月1日発行)をご覧ください。

1日も早い農地の復旧を目指して 復興組合の活動が始まりました！

広報5月号でお知らせしましたとおり、被災農家で組織する「山元町地域復興組合」の活動が5月20日から開始されました。

当初は、6月からの活動開始を予定していましたが、1日も早い農地復旧作業にとりかかるため、国や県に早期作業開始の着手を要望し、活動の際に必要な活動支援金の配分についても概ね了解を得たことから、活動を前倒しして開始したものです。

活動初日は、山下・坂元両地区あわせて200人以上の方が作業に参加。組合員の皆さんは、「1日も早い農地復旧を！1日でも早く作付けできるようにしよう！」を合言葉に、今年も活動します。



サブソイラー(土を掘り起こす機械)による耕起作業



活動開始前の朝礼

復興組合の 活動内容と活動期間

復興組合の活動は、東日本大震災による津波の影響で耕作が困難な農地を対象に、組合員が共同で主に①農地のゴミ拾い②除草や草刈り等を実施します。

活動期間については、5月20日から平成25年1月31日までを予定しています。



農地のゴミ拾い

復興組合参加資格 該当者の皆さんへ

本事業は、農業者の経営再開のための事業であることから、一般の失業対策事業とは異なり、誰でも参加できるわけではなく、対象者は被災農地の所有者または耕作者に限られます。

町では、今回復興組合を組織するにあたり、4月に該当者あて意向確認の通知を郵送しています。なお、該当する方で活動開始までの登録ができなかった場合については、随時登録を受付しています。

問 産業振興課 農政班
☎37-1119(内線245)

復興イベントの 公募を行います

町では、地域間交流を目的とした復興イベントを実施しようとする団体に対し、補助を行います。

次の要件に該当する復興イベントを計画し、補助を受けようとする団体は、**今月18日(水)までに産業振興課地域振興班**に必ずお問い合わせください。

対象となる団体
町内に活動拠点を有する団体

対象となる事業
9月から平成25年3月31日までの間に実施を予定している復興イベント
補助率・補助上限
100%・50万円

※詳細は、お問い合わせの際に説明します。
必要書類
事業計画書、収支予算書等

提出先
産業振興課 地域振興班
交付決定
締め切り後に選考を行い、8月末頃に決定します

問 産業振興課 地域振興班
☎37-1119(内線248)

生活保護の相談窓口

日時 7月18日(水)・8月1日(水)、10時～15時
場所 役場飯庁舎1階第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。
※前日まで保健福祉課すこやか福祉班へ予約してください。

問 保健福祉課
すこやか福祉班
☎37-1113(内線143)

臨時保育士に 登録しませんか？

保育所臨時職員事前登録制度は、必要に応じ、登録者から選考し採用するものです。
資格要件 保育士資格
登録受付 随時
有効期限 原則年度内、希望により更新可

勤務場所

町内2カ所の保育所
勤務時間 月曜日から土曜日のうち5日間、1日8時間
※早番・遅番勤務有り
賃金 日額7000円
雇用期間 原則6カ月間
(必要により随時)

問 保健福祉課

すこやか福祉班
☎37-1113(内線144)



7月は「社会を明るくする運動」強調月間です 第62回社会を明るくする運動

この運動は、昭和26年に始まり今回で62回を迎えるもので、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

本町では、運動期間中、啓発活動、防災無線、広報宣伝車による呼びかけを行います。

問 社会を明るくする運動
山元町実施委員会
保健福祉課すこやか福祉班
☎37-1113(内線143)

町内放射線関連情報

■空間放射線量測定結果の推移

問 危機管理室 ☎29-8002(内線215)

町では、町内22カ所ですべて、空間放射線量の測定を実施しています。現在のところ、測定値に大きな変化が見られないことから、震災直後から前月までの測定値の推移をお知らせします。なお、毎日の測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

(単位: μ Sv/h)

区分	測定施設	測定開始日	測定最高値	震災後1カ月	震災後3カ月	震災後6カ月	震災後10カ月	震災後12カ月	直近3カ月		
		H23.3.14	H23.3.16	H23.4.11	H23.6.16※3	H23.8.11	H24.1.11	H24.3.12※6	H24.4.11	H24.5.11	H24.6.11
町施設	役場駐車場	0.41※2	1.59※2	0.16※2	0.06※2	0.09	0.13	0.11	0.09	0.10	0.09
	北保育所※	—	—	—	0.16	0.16	0.13	0.11	0.12	0.09	0.09
	南保育所※ (老人憩いの家)	—	—	—	—	0.26	0.16	0.13	0.09	0.11	0.11
	坂元支所	—	—	—	0.15	0.15	0.28	0.12	0.12	0.10	0.10
	中央公民館	—	—	—	0.22	0.12	0.12	0.09	0.07	0.08	0.07
	少年の森※	—	—	—	0.39	0.25	0.22	0.21※6	0.22	0.19	0.19※7
小・中学校等	山下第一小学校※	—	—	—	0.04	0.12	0.11	0.08	0.09	0.11	0.09
	山下小学校※ (山下第二小学校)	—	—	—	0.15	0.21	0.15	0.11	0.13	0.08	0.11
	坂元小学校※ (中浜小学校)	—	—	—	0.26	0.23	0.19	0.14	0.17	0.16	0.16
	山下中学校	—	—	—	0.14	0.26	0.19	0.25	0.07	0.06	0.07
	坂元中学校	—	—	—	0.21	0.32	0.24	0.26※6	0.23	0.22	0.13
	山元支援学校※	—	—	—	0.21	0.22	0.16	0.18	0.12	0.23	0.15
その他施設等	やまもと幼稚園※	—	—	—	0.24	0.16※4	0.15	0.14	0.13	0.13	0.12
	ふじ幼稚園※ (真庭区民会館)	—	—	—	—	0.17	0.13	0.14	0.12	0.14	0.11
	工房地球村	—	—	—	0.18	0.13	0.11	0.10	0.08	0.07	0.09
	久保間児童遊園※	—	—	—	—	—	0.47	0.43	0.38	0.34	0.38
	上平消防ポンプ置場前	—	—	—	—	—	0.25	0.22	0.18	0.17	0.18
	坂元駅前	—	—	—	—	—	0.15	0.15	0.07	0.08	0.08
	山下駅前	—	—	—	—	—	0.12	0.10	0.08	0.09	0.09
	西牛橋(西)バス停前	—	—	—	—	—	0.12	0.11	0.12	0.12	0.10
	中山杉内バス停前	—	—	—	0.34	0.30	0.27	0.25	0.22	0.22	0.24
	中山仮設住宅バス停前	—	—	—	—	—	0.47	0.26	0.24	0.23	0.23

【注】上記の値は、町職員等が簡易型環境放射線モニタにより測定したもの(※2を除く)

※1:50cm、それ以外は1mの高さでそれぞれ測定したもの

※3:役場駐車場を含め、町内14カ所で測定開始

※5:3月11日が日曜日のため、12日の測定値を採用

※7:休(館)校日につき、6月12日の測定値を採用

※2 東北電力が測定したもの

※4 休園日につき、8月10日の測定値を採用

※6 休(館)校日につき、3月13日の測定値を採用

■水道水放射能測定結果

問 上下水道事業所 ☎37-1120(内線251)

水道水の放射能測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。(単位:Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	6/18	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.4)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	6/18	不検出 (検出下限値0.5)	不検出 (検出下限値0.7)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

食品の放射能測定を実施しています

町では、町民の皆さんが食品を安心して食べられる判断の参考にするため、ご家庭で栽培した野菜や、採取・飼育・捕獲した食品の放射性物質濃度の測定を実施しています。また、測定する食品は水洗いし、可食部分のみ(皮をむく・根を取るなど)を次のようにして、電話予約の上、町民生活課に持参してください。なお、簡易機器による測定のため、測定結果を証明書としては利用できません。

■測定のための準備
・1cm程度に刻み、約1kgご準備ください。
・新しいビニール袋に入れ、密封願います。

※測定できる食品は、自家消費するために栽培・採取したものに限り、(店舗で購入したものや出荷するものを除く)
※測定結果は郵送しますので、切手を貼付した返信用封筒を持参してください。

■測定項目 放射性セシウム134・137

■測定料金 無料
■予約受付 次まで電話でご予約ください。

放射線量低減への対応と正しい知識の普及に向けて
「除染実施計画」住民説明会を開催

町では、先月10日(日)に坂元公民館で、16日(土)には中央公民館において、「山元町除染実施計画」に関する住民説明会を開催しました。

坂元公民館には約60人、中央公民館には約80人の方々が集まるなど、東京電力(株)福島第一原発事故に伴い発生した放射性物質による環境汚染を心配する町民の皆さんの関心の高さが伺えました。

説明会では、始めに「低線量地域での除染計画と除染の実施について」と題して放射能に詳しい専門家から説明をいただき、続いて町の除染実施計画を説明しました。

その後の質疑では、子どもの生活空間の除染方法、河川の放射能汚染等に関する質問などがありました。

なお、「山元町除染実施計画」および説明会で配布した「山元町除染実施計画ダイジェスト版」よくある質問は、町ホームページ(<http://www.town.yamanoto.miyagi.jp/genpatu/index.html>)で公開

開いているほか、危機管理室でも配布しています。



坂元公民館での住民説明会の様子

ご活用ください！
簡易型放射線量測定器の無料貸し出し

町では、町民の皆さんが身近な生活環境の空間放射線量を把握いただくために、危機管理室および坂元支所にて、簡易型放射線量測定器の貸し出しを行っています。詳しくは、危機管理室までお問い合わせください。

問 危機管理室 ☎29-8002(内線215)

「山元町除染実施計画」住民説明会Q & A

質問 住宅の除染について、平成24年度はどんなことをするのか。

回答 今年度、町では、子どもの生活空間を最優先として、平均空間線量が毎時0.23マイクロシーベルトを上回る小・中学校、保育所、幼稚園の除染を行います。また、個人住宅については、住民の皆さんの協力を得て放射線量の低減を図ることを方針としています。

なお、現在町では、除染の作業方法等をまとめたパンフレットを作成中です。皆さんには完成しだい各戸配布し、お知らせする予定です。

質問 新聞報道では、町の空間放射線量が毎時0.05マイクロシーベルトとなっているが、町内の平均的な測定値より極端に低いのはなぜか。

回答 新聞報道の数値は、文部科学省が役場敷地内に設置した可搬型モニタリングポストで測定した数値です。降雨等によるウェザリング効果(※)が高いといわれるアスファルトの上に設置されていることから、町内の平均的な測定値より低い値となっています。

※ウェザリング効果とは…風雨等により放射性物質が移動・減衰し、放射線量が低減すること

質問 ウェザリング効果により山から海へ放射能は流れていく。河口や川底の放射能調査を行ってほしい。

回答 川底に沈殿している放射性物質は、水に遮へい効果があることなどもあり、空間線量に影響を与えないと考えられます。

環境省が実施した阿武隈川の水質調査結果でも、現在のところ「不検出」となっていますが、今後、町では、国に対し河川について引き続き調査を継続するよう要望するとともに、注意深く線量等の推移を監視していきます。

可搬型モニタリングポスト(空間放射線量測定機器)を移設

役場敷地内に文部科学省が設置している可搬型モニタリングポストについて、先月末、一般生活圏と同等の環境である草地面に移設しました。

これは、今まで設置していた場所がアスファルト面だったため、降雨等によるウェザリング効果により、町内の平均的な測定値に比べ低い値新聞等で報じられていたことなどを是正するための対応です。

これにより、今月からは、新たな測定環境における測定値が公表されていますので、ご理解願います。



可搬型モニタリングポスト

問 危機管理室 ☎29-8002(内線215)

**後期高齢者医療の
保険証が更新に
なります**

現在お使いの後期高齢者医療制度の被保険者証（保険証）は、有効期限が平成24年

7月末日現在、町内で採取した食品等137件の測定を実施し、18件の食品（野菜類）から放射性セシウムが検出されていますが、いずれも厚生労働省が定める基準値（1kg当たり100Bq）を超えるものはありませんでした。

※6月21日現在、町内で採取した食品等137件の測定を実施し、18件の食品（野菜類）から放射性セシウムが検出されていますが、いずれも厚生労働省が定める基準値（1kg当たり100Bq）を超えるものはありませんでした。

先月3日（日）、岩沼市立玉浦小学校を会場に、仙台南地方消防連絡協議会主催の消防団員研修会が開催され、岩沼・亘理・山元の各市町からは約50人が参加し、本町からは15人が受講しました。

この研修会は、入団から3年以内かつ初任教育を受けていない団員を対象に、消防団員として必要な知識と教養の習得並びに資質の向上

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

参加した団員の皆さんは、有事の際、迅速かつ的確に行動できるよう、教官の指導に熱心に耳を傾けていました。

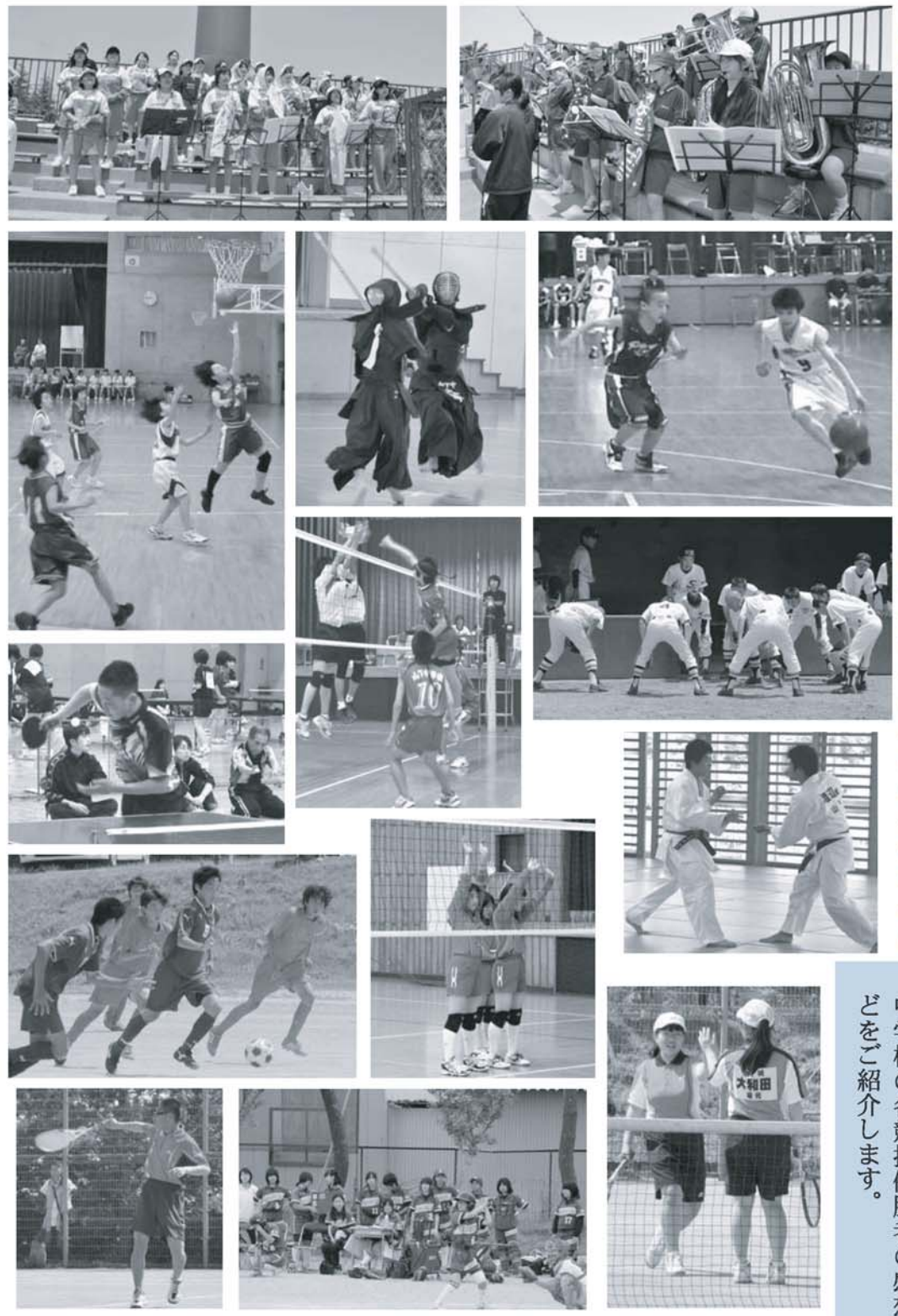
勝利を目指し 若い力が **躍動**

巨理郡中学校総合体育大会

先月2日(土)・3日(日)、山元、巨理両町を会場に、第61回巨理郡中学校総合体育大会が開催され、郡内の中学生が10種目の競技で、日ごろ鍛えた技と力を存分に発揮した熱戦を繰り広げました。
このコーナーでは、各競技の主な結果とともに、両中学校の各競技優勝者の感想や県大会に向けた抱負などを紹介します。

各競技の主な結果 〔敬称略〕

- 野球 優勝 巨理中学校
- ソフトボール 優勝 逢隈中学校
- バレーボール男子 優勝 巨理中学校
- バレーボール女子 優勝 巨理中学校
- バスケットボール男子 優勝 山下中学校
- バスケットボール女子 優勝 山下中学校
- サッカー 優勝 巨理中学校
- 卓球男子団体 優勝 山下中学校
- 卓球男子個人 優勝 阿部大喜(坂元)



祝優勝！おめでとうございます

団体の部

バスケットボール男子
山下中学校



7連覇

バスケットボール女子
山下中学校



2連覇

ソフトテニス男子団体
山下中学校



4連覇

剣道男子団体
山下中学校



各競技優勝者の紹介〔敬称略〕
(団体競技の場合は部長、個人競技は本人)

永谷 本気 (大平区)

(写真 1列目右から4番目)

僕たち男子バスケットボール部は、郡中総体で優勝することができました。

試合では、一人ひとりが練習の成果を発揮し、チームワークで勝つことができました。

県大会では、一戦一戦悔いの残らないように戦いたいと思います。そして、僕たちを支えてくださった先生方や保護者の方々に感謝し、優勝目指して頑張りたいです。

清野 詩織 (八手庭区)

(写真 1列目右から3番目)

私たちは、巨理、逢隈、坂元と戦いました。どの試合も満足のいく内容だったので、良かったです。県大会での目標は、ベスト8以上です。郡中総体は私たちにとって第一歩だと思っています。

巨理郡の代表として、上位を目指してこれからの練習に力を入れていきたいです。山中男女で上位に入り、悔いのないよう戦いたいと思います。

猪俣 勇太 (花釜区)

(写真 2列目右から2番目)

今回の中総体では、優勝できて良かったです。僕たちは、これまで大会で良い結果を残せなかったのが、最後の大会で結果を残せて良かったです。男子テニスの絆で勝利を勝ち取れたと思います。県大会では、惜しいところで負けてしまった女子テニス部の分まで勝ちたいです！



武田 皇輝 (山寺区)

(写真 1列目右から2番目)

僕たち剣道部は、今までの辛い稽古を乗り越え、最後まであきらめないで戦った結果、最後に逆転優勝することができました。

優勝した時は、本当に涙が出るくらいうれしかったです。また、先生への感謝の気持ちでいっぱいでした。

- 卓球女子団体 優勝 逢隈中学校
- ソフトテニス男子団体 優勝 山下中学校
- ソフトテニス男子ダブルス 第2位 猪俣・品堀組
- ※山下中学校
- ソフトテニス女子団体 優勝 荒浜中学校
- 剣道男子団体 優勝 山下中学校
- 剣道女子団体 優勝 逢隈中学校
- 準優勝 山下中学校
- 剣道男子個人 第2位 大橋浩一(山下)
- 柔道男子団体 優勝 山下中学校
- 柔道男子個人 優勝 森 啓太(山下)
- 50 kg級 優勝 渡邊孝高(山下)
- 55 kg級 優勝 岡田陽大(山下)
- 73 kg級 優勝 齋藤 祥(山下)
- 優勝 渡辺俊晴(山下)
- 第3位 森 勇気(山下)
- 90 kg超級 優勝 山田直哉(山下)

(注)優勝、準優勝(町内校の場合のみ)、ならびに県大会出場者を掲載。

復活した山元産「仙台いちご」を横浜でPR！ 「第7回食育推進全国大会」に初出展



とれたて新鮮の復活イチゴは来場者に大好評！

テーマに、食育推進のための各種イベントが行われたほか、食を通じた被災地の復興支援を目的とする被災地復興応援ブースが設けられ、本町のほか、B-1グランプリでおなじみの「石巻やきそば」や明成高等学校（仙台市）の生徒による「仙台味噌」と「仙台白菜」を使用した料理が披露されるなど、郷土を代表するさまざまな味も出展されました。

本町ブースでは、震災後に町内で作付け・収穫された「仙台いちご」の試食や果肉たっぷりのイチゴジャムの販売、町を代表する郷土料理「はらこめし」「ホッキめし」のレシピ紹介など、地場産品の販売やPRを通じて、東日本大震災以降、全国の皆さんからいただいた支援への感謝の気持ちを伝えました。

本町ブースを訪れた来場者の皆さんからは、笑顔と心温まる応援の言葉を数多くいただき、復興への新たな思いを強くした2日間となりました。



山元町を大いにPRしました

復活の味を満喫！

第3回「夢いちごの郷ふれあい市」

先月3日（日）、浅生原区の農産物直売所「夢いちごの郷」仮店舗敷地内で、震災後初めてとなる「夢いちごの郷ふれあい市」が開催され、町内外から家族連れなど約400人が来場しました。

夢いちごの郷友の会の菅野孝雄会長は、「たくさんの方々の支援により、今日の日を迎えることができました。関係機関をはじめとする皆さんのご協力に感謝します。今日は時間の許す限り楽しんでいってください！」と感謝と歓迎の言葉を述べました。当日は、あいにくの曇り空となりましたが、雨雲を吹き飛ばすような風雲乱打舞による力強い和太鼓の演奏で開幕。会場内では、イチゴやイチゴ大福が振る舞われたほか、新鮮野菜など町内地場産品が並べられたテントが軒を連ね、訪れた方々は出店者との会話を楽しみながら買い物を楽しみました。このほかにも、復興を祈念する「もちまき」も行われるなど、会場は大いに盛り上がりしました。

また、牛橋区内のハウスでは、恒例のイチゴ狩り体験が行われ、参加者の皆さんは真っ赤に色づいた完熟イチゴを口いっぱいにはおぼり、大満足！この日、多くの方々の支援により復活を遂げた「イチゴ」と「ふれあい市」。

来場者をはじめ、関係者の皆さんは、イチゴの味や買い物などを満喫し、喜びの笑顔であふれた1日となりました。



おいしいイチゴ、み～つけた！

表紙関連記事



訪れた方々は、買い物しながら出店者との会話を楽しみました



各会場で熱い声援が贈られました

齋藤 祥（山寺区）
（写真 1列目右から5番目）
僕たち柔道部は、県大会で2位以上に入って、東北大会に出場することを目標に、これまで一生懸命練習してきました。今回の大会では、その練習の成果が十分に発揮でき、団



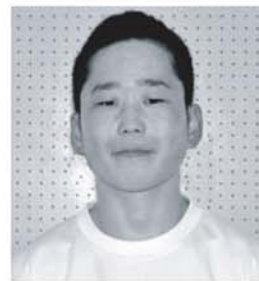
柔道男子団体
山下中学校

7連覇

体戦で5対0という結果で勝利することができました。県大会では、部員全員で協力して、東北大会出場を目指して頑張りたいです。

個人の部

卓球男子シングルス 坂元中学校



阿部 大喜（町区）

これまで先輩方が受け継いできた伝統を受け継ぎ、つなぐことができたので、ほんとうに嬉しいです。
入学時、一番運動できなかった私が優勝するまでに成長できたのは、ここまで私を育ててくれたコーチや保護者の方々、先生のおかげです。本大会に感謝したいです。
県大会では、初戦突破を目標にして、悔いの残らないように楽しみながらプレーしたいです。

柔道男子50kg級 山下中学校



森 啓太（山下区）

今回は、私にとって初めての中総体だったので、試合前はとても緊張しました。今回も出場選手が少なく、リーグ戦で7試合も試合をしました。試合では、ただ攻めるのではなく、技のかけ方を意識して試合することができ、結果1位で、県大会に出場できることになりました。
県大会でも、技を出しきれるように頑張ります。

柔道男子55kg級 山下中学校



渡邊 孝高（花釜区）

僕は、3人と試合しました。どの試合も一本勝ちだけを

柔道男子90kg超級 山下中学校



山田 直哉（鷺足区）

僕は、練習不足だったので、少し不安がありました。優勝できて良かったです。次の県大会に向けて、今まで以上に毎日集中して練習していきたいと思っています。
県大会では、団体戦と個人戦ともに勝って、東北大会、そして全国大会に出場できるように頑張りたいです。



皆さん、
県大会でも上位入賞
目指して頑張ってください！

うれし涙の雨のなか、颯爽と 復興ノルディックウォーキング!! IN やまもと

先月9日(土)、町内で「復興ノルディックウォーキング!! IN やまもと」が開催されました。

このイベントは、本格的な復興に向け歩を進める本町で、これまで交流を重ねてきたノルディックウォーキング愛好家らが一同に会して、さらなる交流を深めることを目的に、山元ノルディックウォーカーズ(会長 目黒 瞭三氏)が主催したものです。

当日は、県内だけでなく、福島県いわき市や西会津、関東地方などから愛好家ら13団体126人が参加しました。

中央公民館で行われた開会式で目黒会長は、「今日はお互いの絆をさらに深め合い、今後の活動につなげていきたい」とあいさつ。また、長年にわたり、本町で健康増進運動の指導にあたる東北福祉大学の鈴木玲子特任准教授が「こんなに早く皆さんと再会できてうれしい。今日の雨は、再会を喜ぶうれし涙です」と祝辞を述べました。

さらにこの日は、震災直後、亘理・山元両町で捜索活動にあたった一宮市消防本部の消防士で、ノルディックウォーキングインストラクターでもある山本康資さんも愛知県から駆けつけ、「あの山元町で、ノルディックウォーキングのイベントが開催されると聞いてやって来ました。今日は皆さんとともに楽しみたい」と参加を喜びました。

その後、早速、浅生原区内に設定したコースをレッツウォーキング! あいにくの雨模様となりましたが、参加者の皆さんは新緑を眺めたり、お互いに会話を楽しんだりしながら、復興へのつち音響く山元の地を力強く踏みしめていました。



足取りも軽く、ウォーキングを楽しむ参加者

支援に感謝し励む野菜作り

「きずな農園 虹」地域の支援を受け、元気に活動中!!

現在、中山区内に開設された「きずな農園虹」と農園の隣接地に設置されたパイプハウス内では、さまざまな野菜が青々とした葉っぱやつるを伸ばし、実を結び始めています。

この農園は、地域の交流・活性化などに取り組む住民グループ松葉塾(代表 阿部修久氏)が、被災者支援の一環で、昨年9月、中山熊野堂仮設住宅のほど近くに開設したもので、同塾の思いに賛同した阿部啓子さん、伊藤崇さん(ともに中山区)から農地の無償提供を受け実現したものです。



会員のオアシスとなっている「きずな農園虹」

支援の輪はさらに広がりを見せ、今年の4月上旬、同農園の存在を知った仙台市内の農園芸施設販売会社専務で中山区民の志小田寿一さんが被災された方々のために、約90㎡のパイプハウスを寄贈、現在に至ります。

同農園およびハウスには、現在、中山熊野堂仮設住宅入居者など12人の方々が参加。割り当てられた区画(80㎡)に思い思いの野菜を栽培し、毎日の生育を楽しみにしながら、野菜作りに励んでいます。初めての野菜作りに取り組む高橋功さん(中浜区)は、「畑に来ると作業に夢中になって、余計なことを悩まずに済みます」と心境を語るとともに、畑を眺めながら「育てる野菜のうち自家消費は1割。残り半分は知人に配り、残りは青虫のエサです」と笑顔で話していました。

1日も早い町の復興を願いながら

鎌倉市職員有志、町内ボランティア活動

先月2日(土)、神奈川県鎌倉市職員で作るボランティアチームが大型バスで本町を訪れ、町内でボランティア活動を行いました。

このチームは、昨年の震災後、「被災地のために何かできないか」との思いから、同市経営企画部次長の奈須 菊夫さんら有志が中心となって立ち上げたもので、これまで被災各地での自費による炊き出しなどの支援活動を実施。本町には、昨年11月23日に開催されたふれあい産業祭において「復興支援ブース」に出店し、売上金全額を町に寄付いただきました。

この日訪れた27人は、やまもと復興応援センターを通じて、笠野区内のイチゴ畑でガレキ撤去作業に従事。皆さんは炎天下のなか、約3時間にわたり、畑に混入するガラス片などを拾い上げる地道な作業に汗を流しました。

作業後、奈須 菊夫さんは「今回の作業を通じ、被害の甚大さ、そして復旧に相当の時間を要することをあらためて実感しました。遠い地からではありますが、一日も早い町の復興を祈っています」と本町への思いを話していました。



黙々と作業にあたる
鎌倉市ボランティアチームの皆さん

復活したイチゴを通じて絆を深める

4Hクラブイチゴ狩り交流会



イチゴの摘み取りを楽しむ参加者の皆さん

先月10日(日)、山元町農村青少年クラブ(4Hクラブ)主催による「イチゴ狩り交流会」が同クラブ会長の半澤文典さん宅(牛橋区)のハウスで開催されました。

毎年、都市と農村の交流を目的に開催してきたこの交流会。去年は、津波により甚大な被害を受けたため開催できませんでしたが、今回は、少ないながらもイチゴの作付が再開できたことから、2年ぶりの開催となったものです。

今回は、新聞やラジオ等でも参加を呼びかけたところ、県内はもちろん、遠くは東京にお住まいの方からも応募があり、30人の定員に対して、なんと50人もの応募があるなど、予想以上の反響がありました。

当日参加した女性の多くは、イチゴ狩りが初めてという方ばかりで、真っ赤に色づいたイチゴが摘み放題と聞き、大喜び。始めはコツがつかめなかったようですが、クラブ員の丁寧なアドバイスで、あっという間に箱いっぱい摘み取る姿がみられました。

この後、バーベキューやハウスで摘んだばかりのイチゴを使ったジャム作りが行われ、クラブ員と参加者は会話を楽しみながら互いに交流を深めました。

参加者からは、「イチゴの摘み取りなどの農業体験だけでなく、若手農業者の視点で震災当時の状況について話を聞くことができ、とても貴重な体験となりました」などの感想が聞かれ、お互いの交流のみならず被災地での農業者の苦労も知ってもらうことのできた交流会となりました。



ジャム作りに興味津々

山元クラブ、震災乗り越え 悲願の初優勝!

第26回全日本シニアソフトボール選手権宮城県予選会



悲願の優勝旗と賞状を手に、笑顔の選手の皆さん
(試合会場にて)

5月12日、60歳以上のシニアクラブチームが全国大会出場目指して戦う「第26回全日本シニアソフトボール選手権大会宮城県予選会」が柴田町多目的グラウンドで開催され、山元クラブが初の栄冠に輝きました。

今大会には、県内から3チームが出場。山元クラブは、初戦で多賀城シニアクラブに完封勝利し、勢いをそのままに迎えた決勝戦、20年間1度も勝ったことのない宮城野萩友クラブと対戦しました。「とにかく走って走って走りまくった」と決勝戦を振り返る菊地静夫監督(浅生原区)の言葉どおり、投打で勝る宿敵相手に、機動力を生かした野球を展開。その作戦が功を奏し、接戦の末、5対4でみごと勝利を収めました。

山元クラブは、このたびの震災で選手15人中13人が被災。さらに活動拠点であったグラウンドも失うなど、厳しい状況の中、「打倒 萩友クラブ」を目標に奮起し、ともに励ましあい、これまで練習を重ねてきました。

今大会の勝因について、「メンバーがともに震災を乗り越え、一丸になったからこそ勝つことができた」と笑顔で語る菊地監督。また、9月29日から10月1日まで香川県丸亀市で開催される全国大会については「“がんばっぺ山元”を合言葉に、まずは一勝目指して頑張りたい」と全国大会での意気込みを話してくれました。

選手の皆さん、上位目指して頑張ってください!

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

日本を代表する声優が 山元町に大集結！

テレビ・映画・ラジオなどで大活躍する声優の羽佐間道夫さん、野沢雅子さん、山寺宏一さん、山口勝平さんの全面的な協力を受け、先月10日(日)、中央公民館大ホールで、山元青年倶楽部「翔」主催による「声優口演inやまもと」が開催されました。

声優口演とは、声優が会場で無声映画を吹き替えるというもので、当日はサックス奏者の旧橋壮さんも出演し、映画に合わせた創作音楽が生演奏される超豪華版。会場に集まった約400人の来場者は、声優さんや演奏者の熱のこもった迫力のある演技や演奏に引き込まれ、釘付けとなっていました。

また、山元青年倶楽部「翔」、山元ボランティアサークル虹のメンバーも吹き替えにチャレンジ！プロも思わずうなる上手さで、会場を大いに沸かせました。



声優口演5人トーク

アマチュアバンド から車椅子寄贈

先月8日(金)、町内在住者で結成しているアマチュアバンド「Grand Blue」メンバーの菅澤広志さん(花笠区)、伊藤智哉さん(中山区)、渡邊早苗さん(山寺区)が坂元公民館を訪れ、車椅子1台を町に寄贈しました。



車椅子を寄贈したメンバー(右から3人)の皆さん

この車椅子は、昨年の12月に行ったチャリティコンサート「の収益金で購入されたものです。同バンドでは、一昨年12月に中央公民館にも寄贈しており、今回で2台目となります。

寄贈された車椅子は、今後坂元公民館に配置し、来館者

に利用してもらうこととしています。

「子どもも大人も みんなで遊び隊」 を開催します！

今年も子どもも大人も一緒に遊ぶ「遊び隊」の季節がやってきます。身近なものをを使った遊びを体験するコーナーやステージ発表など、楽しい企画が盛りだくさん。誰でも参加できます。

「遊び隊」人全員集合！

日時 8月5日(日)
10時～

場所 中央公民館

内容 勤労青少年ホーム体験コーナー、屋台コーナー、ステージ発表など



昨年の様子

歴史民俗資料館共催 「つるりの語り」

日時 7月21日(土)
14時～15時

場所 歴史民俗資料館内

内容 「ねずみのすもう」「本椿の子ども」「長老前」ほか

歴史民俗資料館

放課後子ども教室が スタート！

放課後子ども教室は、地域のご協力のもと、小学生が様々な体験や学習を行うことができるよう、子どもたちの安心・安全な居場所をつくることを目的とした事業です。

山下第一小学校と坂元小学校の2カ所を会場に、「みやまっこクラブ」(35人)、「浜っこキッズ」(28人)が5月から活動を開始しています。

スタッフの方々や協力いただいている地域の方々とともに、温かな目で子どもたちを見守っています。

シリーズ③ 町の復興応援隊！

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、今年度、震災からの復興・再生に向けた膨大な事務事業に、迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎県まで、33の自治体等から48人の職員の方々を「チーム山元」のメンバーに迎え、あらたな町づくりに取り組んでいます。

このコーナーでは、派遣職員の皆さん全員から「町に対する支援への思い」「派遣期間中の抱負」などを伺い、シリーズで紹介していきます。



さかもと かずひろ
坂本 一浩さん

派遣期間

4月9日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

北海道札幌市 市民まちづくり局
都市計画部 都市計画課

方で発生した津波が、沿岸にあるすべてのものを押し流している信じられない映像が映し出されており、この災害による被害の大きさが想像をはるかに超えるものであると思われました。

なにも無くなってしまった場所での復旧・復興はとても大変な事業であり、特に新しいまちづくりには皆さんの手続きなどを進めて行かなければならないことから、とても長い期間がかかります。自分自身が山元町で復興に向けた業務をお手伝いすることに、東日本大震災で被災され、不自由な生活をされている皆さんに、1日も早く安心して快適に暮らせるまちづくりができるよう、微力ながら精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしく願います。



さくた ようじ
作田 洋二さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

北海道 石狩市
農林水産課

り進んでいるんだなと思えました。我々のような外から来た人間には、ここに町があつて皆さんがどんな生活をしてきたのか知らないため、そんな印象を持ったのかもしれない。

こちらで仕事を始めると、いかに多くの建物が津波に流され、そこに暮らす人々の生活が破壊されたか思い知らされました。山元町が震災前の元気な姿を取り戻すにはまだ時間が必要ですが、少しでもお役に立てよう頑張ります。

一山元町民として1年間ともに歩んでいきたいと思っていますので、よろしく願います。



にし しゅんろう
西 俊男さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

～平成25年3月31日

北海道 美幌町
総務部 総務グループ

特産物の生産販売機能を含めた産業基盤が被災前以上の水準に早く回復できるよう、限られた期間の中で自分の役割を果たしたいことと、多くを学んで帰りたいと思います。

宮城県 総務部 人事課



おおつ みつる
大津 充さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 用地・鉄道対策室

担当業務

事業用地の取得・補償、JR常磐線復旧に関する調整等

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

3月までの3年間、宮城大に事務職員として派遣されていましたが、まちづくり等の復興業務に直接関係する部署を希望していたところ、縁あって山元町でお世話になることとなりました。

私にとって山元町といえば、選手として出場した高校駅伝の会場という懐かしい思い出

の地の一つでもあります。震災でそのコース沿いの風景も一変し、被害の大きさを改めて感じています。

被災地の中でも特に被害が甚大な山元町にあつて、常磐線復旧に関する調整等、町民の方々にとって重要な復興業務を担当する一人として、一日も早い町の復興や被災された方々の生活再建に向けて少しでもお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしく願います。

千葉県 総務部 総務課



ふくどめ いさお
福留 勲さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 まちづくり整備課

担当業務

公共土木施設の災害復旧業務

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

こちらに来て約2カ月になり、町の様子にもようやく慣

れてきたところです。

津波で被災した学校や家屋の状況等を目の前にした時は、今までに見たことのない光景と今後の復興の大変さに驚かされました。

震災後、新聞・テレビで被災された方々の困っている状況等を見て、少しでもお役に立てればと思っていました。

被災した道路等の箇所はまだ多く残っており、早期復旧に頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

神奈川県 横浜市 都市整備局 総務部



こうが のぶひろ
甲賀 伸啓さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 用地・鉄道対策室

担当業務

JR常磐線復旧に関する計画調整、震災復興関連事業の事業用地取得等

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

昨年の震災では、横浜市で

も震度5強という人生初めての揺れを経験しました。横浜市では幸いにも軽微な被害で済みましたが、東北地方の被害状況が報道されるたび、何か復興の役に立つことはできないかと日々考えていました。そのような中、山元町への派遣を打診され、少しでも復興のお役に立てればとの思いで着任しました。

私の担当する業務は、町民の皆さんの切なる願いである常磐線の早期復旧や不自由な生活を余儀なくされている方々の早急な生活再建のため、災害公営住宅など震災復興関連事業に必要な事業用地などの取得です。

いずれもスピード感をもって取り組まねばならない課題ですが、皆さんのご協力をいただきながら、一日も早い復興を目指して、精一杯頑張りたいと思います。

兵庫県 佐用町 総務課付



いど たつや
井土 達也さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 企画財政課

担当業務

庁舎等の維持管理並びに営繕、電子計算機システム管理運用

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

佐用町は、平成21年8月に豪雨災害に見舞われ、20人の人的被害、1700戸以上の家屋損壊など大きな被害を受けました。役場庁舎は1m以上浸水し、全世帯の半数以上で断水するなど、行政機能は麻痺していました。

そのような中、全国の自治体、ボランティアさん、そして復興のために物資や義援金をお送りくださった皆さんの方々からご支援いただいた感謝の気持ちには、町民全てが今でも強く持つており、決して忘れることはありません。

私は、その気持ちを胸に、佐用町民の思いを背に山元町にやって来ました。少しでも地元職員の一般業務の仕事量を軽減させ、町の復興のための仕事により多くの時間を持つていただきたいとの思いで、微力ながらお手伝いさせていただきますので、よろしく願います。

長野県 朝日村 総務課 総務担当



きよざわ ぶん
清澤 善夫さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 被災者支援室

担当業務

仮設入退去事務、仮設施設維持

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

人口4800人、日本の真ん中の長野県、その真ん中の松本市の西隣り、標高800メートルの朝日村からまいりました。山元町は、朝日村より北緯は上ですが、標高は低いので季節は同じかなと感じています。

海辺の被災地域は、悲惨な状況で、あこがれの観光地がなんにも無くなってしまいました。町民の皆さんの受けた悲しみ・苦しみ・切なさと思うと、涙を禁じえません。

被災者支援室では、仮設住宅の管理、入退去事務をしています。入居者の頑張つて生

活している姿には、大変に勇気づけられます。復興に向けて、「チーム山元」で頑張ります。町民の皆さん、よろしく願います。

広島県広島市 健康福祉局 保健所 環境衛生課



さかもと ひろよし
坂本 裕敏さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 産業振興課

担当業務

農地および農業関係施設の復旧業務

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

震災直後、仙台で支援活動に従事し、その後も被災地の力になりたいと考えていたところに派遣要請があり、山元町へ参りました。

広島市では、獣医師として畜産振興業務のほか、食品や環境衛生、感染症予防等、市民の健康を守る業務に従事してきました。農地復旧は未経験の業務ですが、町の基幹産

業である農業の復旧・復興に携われることを光栄に思っています。

町民の皆さんとともに困難を克服し、近い将来、山元町の大地が黄金色に輝く「収穫の秋」を見るため、再訪できる日を今から楽しみにし、日々業務に臨んでいます。

広島市では平成25年4月19日から5月12日まで、お菓子の祭典「ひろしま菓子博2013」が開催されます。宮島厳島神社に原爆ドーム、お好み焼きにもみじ饅頭、仙台空港から約1時間半。ぜひ広島へもお越しください。

愛媛県 上島町 総務課付



たなか こうぞう
田中 耕造さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

■配属先 震災復興企画課

担当業務

復興交付金事業関係事務

■支援に対する思い・派遣期間中の抱負など



ひだか みとし
日高 太さん

宮崎県 都農町 建設課

最後に3年前からマラソンを始めましたが、近い将来、新しく生まれ変わった山元町の町並みを走る機会があれば、ぜひ参加したいと思っています。

私は、瀬戸内海に浮かぶ青いレモンの島、愛媛県上島町から派遣され、来年3月まで1年間お世話になります。

山元町のことは派遣前にテレビやネットで調べていましたが、実際に被災箇所の様子を見ると津波の凄まじい威力にただただ言葉を失い、深い哀しみを感ずりました。また、津波で親族や自宅を失い仮設住宅でご苦労されている皆さんが安らかな暮らしを取り戻すために全力で取り組みたいという想いも強くしました。

山元町が進める新たなまちづくりにより少しでもお役に立てるように頑張つて行きたいと思っています。

私の住む宮崎県都農町は、九州南部、太平洋に面し、気候温暖、人口1万2千人の農業の町で、トマト、ブドウのほか、一昨年少く歳疫が発生し、全国の皆さんに大変お世話になりました畜産の町でもあり、地形的には山元町とよく似ています。

私の趣味はサーフィンで、山元町も笠野や磯浜でサーフィンが盛んであったことを知り、また昔のような美しい海岸でサーフィンが復活することを、心から祈っています。



山寺
小野 燦ちゃん
(修さん)



山寺
安住 玲那ちゃん
(徹さん)



山寺
舟山 礼人ちゃん
(徹さん)



新浜
高野 ひなちゃん
(このみさん)



鷺足
山田 瑠真ちゃん
(博文さん)



大平
岩佐 真悠子ちゃん
(俊宏さん)



真庭
尾柏 茉莉亜ちゃん
(奏衣さん)



大平
木村 未渚ちゃん
(基さん)

3歳児健診で虫歯のない子 (5月9日実施分)

乳歯は、むし歯になりやすいのが特徴です。乳歯がむし歯になると食べ物うまくな

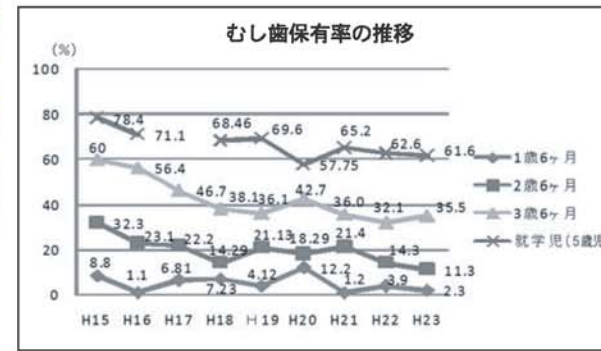


むし歯
予防をしましょう

1 歯磨きを習慣づける
むし歯を防ぐには口の中を



次のことに
留意しましょう



子どもは胃袋も小さく、消化吸収も発達途中のため、日に3度の食事だけでは必要な栄養がとれません。おやつはそのとりに足りない栄養を補うための食事の一部です。

おやつの回数は、1日1〜2回が理想です。甘いものが口の中にある回数や時間が多くなると、むし歯になるリスクが高くなってしまいます。

おやつは1日2回まで、決まった時間に食べさせるようにしましょう。

清潔な状態に保つことが大切であり、そのためには歯磨きが必要です。

2 おやつの食べ方を見直しましょう

むし歯予防には、おやつとの関係も重要です。

町が乳幼児健診時に実施する食に関するアンケート調査の結果、おやつの飲み物について、以前は牛乳が多かったのですが、近年では果物ジュースやスポーツ飲料、炭酸ジュースの割合が多くなっています。

子どもは胃袋も小さく、消化吸収も発達途中のため、日に3度の食事だけでは必要な栄養がとれません。おやつはそのとりに足りない栄養を補うための食事の一部です。

おやつの回数は、1日1〜2回が理想です。甘いものが口の中にある回数や時間が多くなると、むし歯になるリスクが高くなってしまいます。

おやつは1日2回まで、決まった時間に食べさせるようにしましょう。

清潔な状態に保つことが大切であり、そのためには歯磨きが必要です。

2 おやつの食べ方を見直しましょう

むし歯予防には、おやつとの関係も重要です。

町が乳幼児健診時に実施する食に関するアンケート調査の結果、おやつの飲み物について、以前は牛乳が多かったのですが、近年では果物ジュースやスポーツ飲料、炭酸ジュースの割合が多くなっています。

「愛の献血70字ストーリー」大募集

内容

「献血」に関する感動した話、おもしろい話、伝えたい愛の言葉などを70字以内のショートストーリーにしてご応募ください。

応募方法

専用ハガキ(保健福祉課に設置)を献血会場に備え付けの応募箱に投函、または宮城県薬務課あて郵送、FAX・E-mailでご応募ください。

締め切り 8月31日(金)

表彰 最優秀賞1人、優秀賞4人、佳作10人

※副賞 最優秀賞・優秀賞：商品券・ラジオCMに採用、佳作：図書カード

発表 10月ごろ

※宮城県薬務課ホームページおよび献血会場で発表、併せて受賞者に通知します。

著作権等

入賞作品に関するすべての権利は主催者に帰属し、作品の返還はしません。また、入賞作品については、入賞者の氏名・年齢・住所(市町村のみ)を公表します。

☎ 宮城県保健福祉部 薬務課 薬事温泉班

☎ 022-211-2652 / FAX 022-211-2490

E-mail: yakumu-y@pref.miyagi.jp http://www.pref.miyagi.jp/yakumu/



保育所給食人気のメニュー

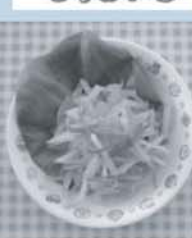
ポテトきんぴら (4人分)

ジャガイモ	240g
人参	50g
ピーマン	30g
黄ピーマン	30g
サラダ油	大さじ1
砂糖	小さじ1/2
A しょうゆ	大さじ1
料理酒	小さじ2

- ① ジャガイモは皮をむいてせん切りにし、水にさらしてアクを抜く。
- ② 人参、ピーマン、黄ピーマンはせん切りにする。
- ③ フライパンにサラダ油を熱し、ジャガイモ、人参を炒める。
- ④ Aを加えて軽く炒め、ジャガイモに火が通ったら、ピーマン、黄ピーマンを入れてさっと炒める。

エネルギー	84kcal
タンパク質	1.5g
塩分	0.6g

主成分はでんぷんで、ビタミンCが豊富だよ。皮が緑色のところや芽は、食べないように取り除いてね。



このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

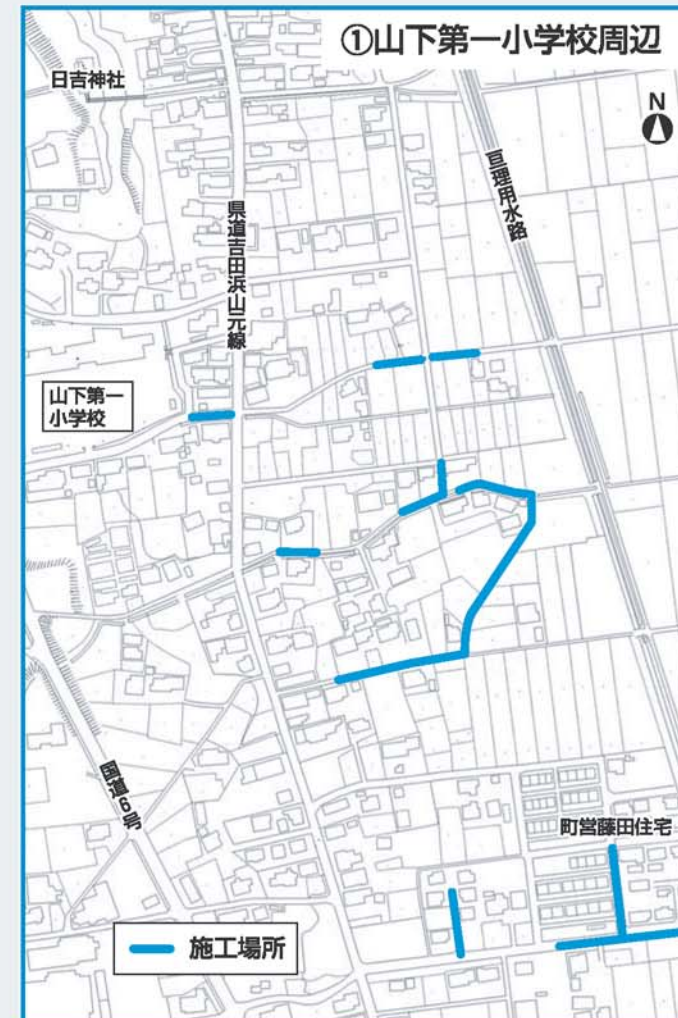
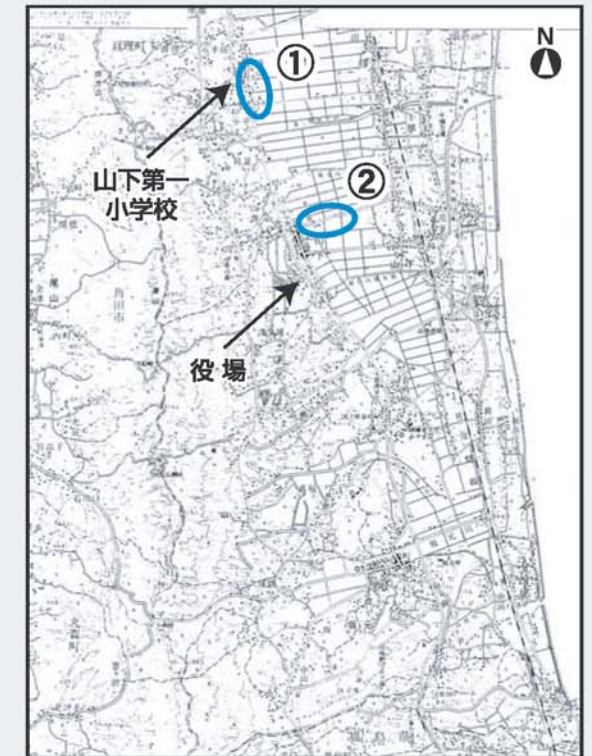


上下水道事業所からののお知らせ



東日本大震災に伴う災害復旧工事として、次の箇所で下水道工事を行っています。工事の際には通行制限等で大変ご不便をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。また、工事期間中は誘導員の指示に従っていただきますよう併せてお願いします。

なお、工事に関する詳しい内容等については、今後も広報や別途回覧等でお知らせします。



※工事の進捗や天候不良、施工条件等により、工事期間が延期になる場合がありますのでご了承願います。

問 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120 (内線254)



おしらせ

「特定計量器」定期検査

取引または証明に使用する特定計量器(はかり)は、計量法により2年に1度の定期検査を受検するように義務付けられており、本町は今年が検査の実施年度となっています。

この定期検査を受けずに、また検査に合格せずに「はかり」を引き続き使用すると、法律により罰せられます。該当する「はかり」をお持ちの方は、必ず受検されるようお願いいたします。前回、受検した方には、後日役場より定期検査受検票を送付します。

なお、検査手数料は、当日

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内の仮設住宅集会所等において、次のとおり巡回相談を実施しています。

求人情報の提供や職業紹介など、お仕事探しに関するさまざまな相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

対象となる方

東日本大震災により被災し、町内の仮設住宅等にお住まいの方

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまな相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合には、その場で求人先に連絡して紹介します。

巡回相談スケジュール

実施場所	日程	時間帯
中央公民館	7月18日(水) 8月1日(水)	10:30~12:00
町民グラウンド 仮設住宅集会所	7月18日(水) 8月1日(水)	13:00~14:30
浅生原東田(北) 仮設住宅集会所	7月6日(金) 7月20日(金)	10:30~14:30
ナガワ仙台工場内 仮設住宅集会所	7月9日(月) 7月23日(月)	13:00~14:30
坂元支所	7月11日(水) 7月25日(水)	10:30~12:00
中山熊野堂 仮設住宅集会所	7月11日(水) 7月25日(水)	13:00~14:30

問 ハローワーク仙台 計画職業紹介部門

☎022-299-8820

現金でのお支払いとなります。
日時 8月29日(水)
10時~15時
※正午~13時30分まで休憩となります
場所 役場仮庁舎西側の公用車庫
持参する物
定期検査受検票、手数料(現金納付)、受検する特定計量器(はかり)
問 宮城県計量検定所
☎022-247-1641
www.pref.miyagi.jp/keiryō/
産業振興課 地域振興班
☎37-1119 (内線243)

平成24年度狩猟免許に関するお知らせ

平成24年度狩猟免許講習会・試験が次の日程で実施されます。受講等を希望する方は左記担当課までお問い合わせください。
■狩猟免許講習会日程
○7月19日(木)
・県クレイ射撃場(村田町)
○8月17日(金)
・仙台合同庁舎
○8月30日(木)※
・県クレイ射撃場(村田町)
■狩猟免許試験日程
○7月28日(土)

町誌の販売

町政施行50周年を記念して発行した山元町誌「第三巻」を1冊2000円(税込)で販売しています。詳しくは左記までお問い合わせください。

・県クレイ射撃場(村田町)
○8月25日(土)
・宮城県行政庁舎(県庁)
○9月8日(土)※
・大河原合同庁舎
※「わな猟」のみの開催となります。
問 産業振興課 農政班
☎37-1119 (内線245)

問 企画財政課 企画班
☎37-1118 (内線228)



販売場所 企画財政課・坂元支所・中央公民館
※二巻も在庫があります。

日本の農と食の今を伝える 「全国農業新聞」を 「存知ですか？」

大震災後、食や健康など生活に深くかわる農業に対し関心が高まっています。
「全国農業新聞」は、農業に関する生きた情報を提供するため全国農業会議所が発行している週刊の専門紙です。
農政・農業・農村の動きや問題などをタイムリーに伝え分かりやすく解説する紙面はくらしに大変役立ちます。

農家の皆さんだけでなく、農業に興味のあるサラリーマンや学生の皆さん、食育を進める学校の先生など、多くの方に読まれています。
購読を希望される方は、左記までお申し込みください。
■購読料 月600円（消費税込）
※週刊・月4回 金曜日発行
問・申 農業委員会事務局
☎ 37・5117（内線231）

夢いちごの郷の 営業日が変わります

農産物直売所「夢いちごの郷」では、先月末まで毎日営業していましたが、今月1日から10月31日までの間、金・土・日・祝日のみの営業となります。引き続き、皆さんのご来店をお待ちしています。
問・農産物直売所
☎ 37・1115 「夢いちごの郷」

山元情報てんこもり

子どもも大人もみんなで遊び隊では、町の情報を発信すべく、メール一斉送信システムを立ち上げ、各種情報の配信を開始しました。本システムに登録者には、メールにて不審者情報、イベント情報、コミュニティ情報などをお知らせしていきます。
なお、登録料は無料です。ご希望の方は下記アドレスにアクセスください。
問・子どもも大人もみんなで遊び隊事務局 渡邊修次
☎ 090-1498-0112
http://yamamotoasobitai.web.fc2.com/

び隊事務局 渡邊修次
☎ 090-1498-0112
http://yamamotoasobitai.web.fc2.com/

運転免許証の日照窓

日時 7月15日(日)
受付 8月5日(日)
8時30分～9時30分
問・仙南運転免許センター
免許係
☎ 022-453-0111

日本年金機構 からのお知らせ

国民年金保険料の納付が困難なときは 「保険料免除制度」「若年者納付猶予制度」 の申請手続きを！

○保険料免除制度

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合に、申請により保険料の全部または一部の納付が免除となる制度です。

この制度は、申請者本人・配偶者・世帯主の前年所得を基準として審査されます。

免除の期間は、7月から翌年6月までとなっています。これまで保険料の全部または一部が免除になっていた方も、承認期間が6月で終了することになりますので、7月以降も免除を希望する場合は改めて申請の手続きが必要になります。（承認通知書に継続審査申出受付済の記載がある方は申請不要です）

なお、この制度には、退職（失業）による特例免除がありますので、失業を理由に申請を行う場合は、雇用保険受給者証・雇用保険被保険者離職票等を持参してください。

○若年者納付猶予制度

他の年齢層に比べて所得が少ない若年層（30歳未満）の方が、保険料免除制度を利用することができず、将来、年金を受け取ることができなくなることを防止するため、申請により保険料の納付が猶予され、保険料の後払いができる制度です。

この制度は、世帯主の所得は審査対象にはならず、本人と配偶者の前年所得を基準として審査されます。

ご注意

- ・「保険料免除期間」は、年金を受けるための資格期間としては保険料を納付しているときと同じように取り扱われますが、年金額を計算する場合は保険料を納付しているときより減額されて計算されます。
- ・「若年者納付猶予期間」は、年金を受けるための資格期間としては保険料を納付しているときと同じように取り扱われますが、年金額を計算する場合は年金額には反映されません。

申請の窓口は、役場町民生活課および坂元支所になります。

問・仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114
町民生活課 ☎ 37-1112（内線125）
坂元支所 ☎ 38-0301

原子力損害賠償支援 機構および仙台弁護 士会による県内無料 個別相談会

原子力損害賠償支援機構および仙台弁護士会では、県内で東京電力に対する損害賠償についての無料個別相談を5月28日（月）から開始しています。

具体的には、今回の原発事故の被害者の方々（※）から、東京電力に対する損害賠償に関するご相談について、事前に電話でご予約いただければ、担当となる弁護士を紹介し、その弁護士が無料で相談に応じます。

※事故当時、福島県内に住所または事業所があった方はもちろん、県内に住所または事業所があった方もご利用になれます。

■相談受付

○仙台弁護士会
法律相談センター
○予約電話番号
☎ 022-223-2383

○受付時間

月曜日～金曜日（祝日等を除く）、10時～15時
※相談場所については、相談担当の弁護士より個別に連絡します。

■相談時間 1回1時間まで

※継続相談も可能

問・原子力損害賠償支援機構
円滑化グループ
☎ 03-5575-3813

仙台弁護士会

法律相談センター
☎ 022-223-2383

被災者支援 特別行政相談所

総務省東北管区行政評価局では、被災された皆さんの生活の安定・再建の一助として「特別行政相談所」を開設しますので、お気軽にご相談ください。（相談無料）
日時 7月19日（木）
10時～15時

場所 中央公民館会議室

相談内容

○住宅の二重ローン
○不動産の相続登記等
○国税の納税の猶予、減免等
○預金の払い戻し、融資の返済猶予等

○労災、解雇、失業給付等

○国民年金保険料の免除等

○災害復興住宅融資、すでに受けている融資の返済方法の変更

○被災中小企業の融資、農林漁業復興融資、救済ローン

○被災に係る法律問題等

○その他行政に関する全般

問・東北管区行政評価局

☎ 022-262-7839

第136回 山元町児童生徒善導強調期間

7月21日（土）～8月25日（土）

「地域みんなで育てよう青少年の明るい心」

規則正しい生活をしましょう

「早寝」「早起き」「朝ごはん」
正しい生活リズムを身につけ、
健康に過ごせるようにしましょう。

安全に楽しく遊びましょう

水の事故や交通事故に遭わないように注意しましょう。
万引き・夜遊び・無免許運転はしない、させないようにしましょう。

《山元町小・中学校の約束》

◎夏休み中の帰宅時刻は、17時30分までです。

山元町小・中学校連合父母教師会

町内の小・中学校7校の父母教師会が協力し合い、教育の振興を図り、児童生徒の健全育成を願って活動しています。さらに会員相互の研修・親睦を目的として、以下の事業を計画しています。

○10月14日（日）スポーツ大会〔種目：玉入れ 会場：山下中学校体育館〕

○夏休み 児童生徒善導強化期間

問・事務局 山下第二小学校 ☎ 37-0072

オアシス運動に取り組みましょう

オ 「おはよう」
ア 「ありがとう」
シ 「しつれいします」
ス 「すみません」

家族や地域の方とあいさつをかわしましょう。

犯罪に出あわないための『いかに』

「知らない人について い か ない」
「知らない人の車に の ら ない」
「お お 声でさけぶ」
「す ぐ 逃げろ」
「し ら せる」

みんなで創ろうみんなのまち
復興まちづくり
フォーラムin山元町

これからの少子高齢化・人口減少が進む中、子どもから高齢者まで誰もが安心して、自分らしくいきいきと暮らせる町「地域包括ケアの町」をテーマにフォーラムを行います。

子どもや孫たちが誇りに思える安心して暮らせる山元町のまちづくりと一緒に考えましょう。ぜひ、ご参加ください。

日時 7月22日(日)
13時30分～16時50分
場所 中央公民館大ホール
対象 町民、医療、保健、福祉サービス提供者など
参加費 無料
主な内容
○基調講演「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」
○パネルディスカッション(パネラー 行政、医療、介護関係者等)
主催 公益財団法人さわやか福祉財団 フォーラム実行委員会
後援 山元町・山元町社会福祉協議会 等
○公益財団法人 さわやか福祉財団 担当 鶴山
☎03・5470・7751

登記相談

フリーダイヤル

法務局では、被災された皆さんから不動産や会社などの登記に関する相談をお受けする電話として、フリーダイヤルを設置しています。お気軽にご相談ください。

☎0120・227・746
受付時間
○平日 8時30分～17時15分
○休日 9時～16時
☎仙台法務局民事行政部総務課
☎022・225・5718

東北電力から

節電のお願い

今夏も電気の余裕が少ないことから、無理のない範囲での節電にご協力をお願いいたします。

対象期間

7月2日～9月28日
時間帯 9時～20時
節電のお願い事例
・エアコンの設定は28℃に
・不要な照明の消灯
・無理のない範囲での扇風機の利用
・冷蔵庫は「中」に設定し、扉の開閉は必要最小限に
☎東北電力岩沼営業所
☎0120・175・466

募集・試験

亶理地区行政事務組合
職員(消防職)採用試験

募集予定人員 5人
応募資格 平成2年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、普通運転免許を有している方、または取得見込みの方。採用後は、亶理消防本部管内に居住可能な方。
第一次試験 9月16日(日)
試験内容
教養試験、適性検査
第二次試験 10月下旬
試験内容 作文試験、人物試験、体力検査、健康診断、身上調査
申し込み
組合総務課にある指定申込用紙に記入し、提出してください。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験受験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(A4サイズの入る大きさで、宛先を明記のこと)を必ず同封してください。
受付期間
7月2日(月)
～8月13日(月)
※土・日曜日、祝日を除く。
郵便の場合は8月13日(月)

上級救命講習会

受講者募集

日時 7月28日(土)
9時～17時30分
場所 亶理消防署会議室
定員 先着20人
受講料 無料
内容 心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)使用法・傷病者の管理、搬送方法・外傷の手当・止血法など
締め切り 7月22日(日)
※再受講の方は、申し込み時にその旨をお知らせください。
※昼食を持参してください。
☎亶理消防署救急係
☎34・1155(内線54)



入国警備官採用試験

1 警備官
①平成24年4月1日において高校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない方および平成25年3月までに高校または中等教育学校を卒業見込みの方
②人事院が①に準ずると認める方
2 警備官(社会人)
昭和47年4月2日以降に生まれた方(右記①②に規定する期間を経過した方および

警察官(B)募集中!

採用予定人数
○男性 65人程度
○女性 10人程度
受付期間
7月27日(金)～8月24日(金)
第1次試験 9月16日(日)
第2次試験 10月上旬～中旬
最終合格発表 11月中旬
※受験申込書と試験案内は、山下駐在所(☎37・0024)と亶理警察署(☎34・2111)でも配付しています。
☎亶理警察本部採用係
☎0120・204・606
http://www.police.pref.miyagi.jp/

人事院がそれに準ずると認める方に限ります)
受付期間
○インターネットの場合
7月24日(火)
～8月2日(木)
○郵送または持参の場合
7月30日(月)
～8月7日(火)
第1次試験 9月30日(日)
第2次試験
10月30日(火)・11月1日(木)
最終合格発表 11月27日(火)
☎仙台入国管理局総務課
☎022・256・6076

第61回宮城県統計
グラフィコンクール

作品募集!

宮城県では、統計グラフ作品を募集しています。
テーマ 自由。ただし、小学生以下は児童が観察した結果をグラフ化したもの。
部門 ①小学校1・2年生の部
②小学校3・4年生の部
③小学校5・6年生の部
④中学生の部
⑤高校生・大学生および一般の部
⑥パソコン統計グラフの部
規格 72.8cm×51.5cm
(B2版)
締め切り
8月24日(金)必着

宮城県下水道排水設備
工事責任技術者試験

平成24年度の試験および受験講習日程は、次のとおりです。
■試験
対象者 山元町に技術者として登録を予定している方
日時 10月23日(火)
13時30分～16時
会場 宮城県仙台合同庁舎
申込期間
8月20日(月)
～9月10日(月)
申込場所 下水道事業所
■受験講習
対象者 受験者で希望する方
日時 10月4日(木)
13時～16時
会場 宮城県教育会館
申込期間 試験申し込みの際に受付します
☎上下水道事業所施設班
☎37・1120(内線253)

稽古日 毎週土曜日、
17時～19時
※いつでも見学可能です。
その他 今月8日(日)には、10時から山下中学校武道館で初心者を対象とした体験教室を行います。興味のある方はぜひお越しください。
☎山元剣道スポーツ少年団
☎080・5575・3694

船舶運航技術、シーマ
ン・シップを学ぶ

国立宮古海上技術短期大学校は、国土交通省の所管する学校で、優秀な船舶運航技術者の育成を目的とし、海と船をフィールドに学んでいます。卒業生には、海技資格における特典が付与され、海運界はもちろんその関連産業を中心に幅広く活躍しています。
■オープンキャンパス日程
○7月14日(土)、7月28日(土)、
9月8日(土)
■選抜区分
多種多様の選抜方法がありますので、詳しくは左記までお問い合わせください。
☎国立宮古海上技術短期大学校教務課
☎0193・62・5316

共生地域創造財団
2級ヘルパー養成講座

日程 8月1日、2日、20日、21日、22日、23日、24日、27日、28日
(残りの日程については10月上旬までの間に別途講座有り)
※合計15日間
費用 テキスト代6800円
※受講料は就労支援の一貫として免除します。
会場 中央公民館2階会議室
受講要件 山元町民
申し込み 7月21日(金)までに電話またはFAXで申し込みください。
☎福祉ワーカーズ連合会
(塚本・野見山)
☎092・482・4166
☎092・472・9455

イベント

すきですやまもと

2012「福幸花火」

日時 8月5日(日)
○無料上映会 15時～
○福幸花火打ち上げ 19時30分～
場所 中央公民館周辺
内容 花火大会、無料上映会



すきですやまもと夏まつり
2010の花火

名取市文化会館

しまじろうコンサート

「おとぎのくにの だいぼうけん」
日時
○7月21日(土)
①12時30分②15時10分
○7月22日(日)
①10時②12時40分
③15時20分
会場 大ホール
料金 全席指定1900円
※2歳以下保護者ひざ上鑑賞無料
☎名取市文化会館
☎022・384・8900

東日本大震災に伴う平成24年度国民健康保険税減免のお知らせ

東日本大震災により損害を受けた納税義務者については、前年に引き続き平成24年度国民健康保険税の減免を受けることができます。

◆減免期間

次の①、②、③の対象となる保険税額については、平成24年4月から9月までに相当する月割算定額が減免の対象となります。また、原子力発電所の事故により避難等を行った場合については、下記④のとおりです。

◆減免の対象となる損害

①納税義務者自身が損害を受けた場合

区 分	減免割合
死亡または行方不明の場合	100%
震災により身体障害者となった場合	90%
重篤な傷病を負った世帯	100%

②納税義務者の居住する住家が損害を受けた場合

区 分	減免割合
全壊・大規模半壊または長期避難世帯	100%
半壊世帯	50%

③震災により納税義務者の所得が激減した場合

平成24年の見積所得金額の減少額が、平成22年中の合計所得の30%以上でかつ生活が困窮である場合

平成22年中所得	減免割合
500万円以下の場合	100%
500万円を超え750万円以下の場合	80%
750万円を超える場合	60%

④原子力発電所の事故により避難等を行った場合

減免割合:100%	減免の対象となる保険税
計画的避難区域、緊急時避難準備区域の指示対象となっている世帯	指示のあった日の属する月分以降の保険税
特定避難勧奨地点に居住をしているため、避難を行っている世帯	特定した旨の通知のあった日の属する月分以降の保険税

なお、上記東日本大震災による被害を受けた方の減免のほか、失業・事業廃止等による所得激減などの理由により、減免の対象となる場合があります。詳しくは、税務納税課 課税班にお尋ねください。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線151)

1 減免申請の必要な方

り災証明を申請し、「半壊」以上の判定を受けた方は、減免の申請の必要はありません。ただし、次の事項に該当する方については、申請が必要になります。

- (1)所得が激減した方(左欄の③の場合)
- (2)転入された方で左欄に該当する場合

2 申請期限

・平成25年3月31日まで

3 申請場所

・税務納税課

4 申請用紙

・税務納税課に備えつけてあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

★申請の際に申請の事由により、次の書類が必要になります。

- (1)左記③納税義務者の所得が激減した場合

○収入を証明できる書類など

【例】・給与支払い明細書

・雇用保険受給者証の写し

・年金の支払い通知書

- (2)上記以外の場合

○減免の事由に該当する証明書

税金情報



今年度の町県民税、国民健康保険税の納税通知書を今月13日(金)に発送します。

今月は町県民税、国民健康保険税第1期の納期限です。

忘れずに7月31日まで納入しましょう！

◇口座振替が便利です！

町では、納付の手間の軽減や安心・安全に納期内納付が図れる口座振替を推進しています。

申し込みについては、「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、通帳印押印のうえ、納税通知書に記載されている各金融機関、またはゆうちょ銀行(郵便局)に提出してください。「口座振替依頼書」は町内の各金融機関に備え付けています。

なお、口座振替の開始時期は、申込日の翌月以降の納期日からとなります。

◇納期限が過ぎると…

仮に納期限が過ぎますと「滞納」となり、納期限内に納付した方との公平性を保つため、本来の税額のほかに督促手数料(100円)や延滞金(遅れたための利息)を納めていただくことになります。

また、このような滞納整理には多額の費用がかかり、この費用も貴重な税金から支出されることになります。

延滞金の算定は、納期限の翌日から納付した日までの日数に応じ、年14.6%(納期限後1カ月は4.3%)の利率でもって算定します。これは銀行預金などの利息と比較してもはるかに高率です。

たとえ、うっかり納め忘れたとしても、納期限に間に合わなければ延滞金が増加されますのでご注意ください。

◇集中的な滞納整理

町では、今年度も「宮城県地方税滞納整理機構」に参加し、徴収体制を強化しています。当機構は、度重なる催告等にも反応がなく、また、納付確約不履行者など、納税意思がないと判断された場合や滞納額が高額の場合など、徴収困難な滞納案件の移管を受け、徹底した財産調査・差し押え・公売などを専門に行う機関です。

なお、このたびの震災や病気などの理由により、どうしても納期限内に納税ができない、やむを得ない事情等がある場合は、お早めにご相談ください。

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114(内線155・156)

家屋減失届の提出

東日本大震災により流失した家屋、または建替えや老朽化等により家屋を解体した方は、「家屋減失届」の提出が必要となります。届出をしない場合、固定資産税が課税されることがありますので忘れずに届出をお願いします。

なお、登記済の家屋を解体した時の「減失登記」については、法務局にお問い合わせください。

☎ 家屋減失届に関しては…

税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線153・154)

登記に関しては…

仙台法務局 名取出張所 ☎ 022-382-3031



+ 休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

7/8 (日)
◆熊谷内科医院(亘理町)
☎34-5140
◆津川歯科医院(亘理町)
☎34-4733
◆美田園歯科(名取市)
☎022-343-8721

7/15 (日)
◆三上医院(亘理町)
☎34-3711
◆遠藤歯科医院(岩沼市)
☎24-2598

7/16 (祝・月)
◆浜吉田駅前内科(亘理町)
☎33-7377
◆ライフタウン歯科クリニック(名取市)
☎022-386-1825
◆にいの歯科(山元町)
☎38-1887

7/22 (日)
◆平田外科医院(山元町)
☎37-4055
◆竹の里歯科・矯正クリニック(岩沼市)
☎23-4120

7/29 (日)
◆やべ内科クリニック(亘理町)
☎34-3003
◆きくち歯科(亘理町)
☎34-0644
◆たかとき歯科医院(名取市)
☎022-384-8841

8/5 (日)
◆氏家医院(亘理町)
☎34-1320
◆やのめ歯科医院(岩沼市)
☎23-4048

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

問 保健福祉課 健康推進班
☎37-1113(内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子関係	母子手帳交付	7月17日(火) 山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
	3～4カ月児健診	8月 1日(水) 平成24年3月7日～5月1日生まれ	13:00～13:20
	1歳1～2カ月児健診	8月 1日(水) 平成23年6月～7月生まれ	12:00～12:20

実施場所:松村クリニック

事業名	月 日	対象者等	受付時間
予防接種関係	MR(麻しん、風しん)ワクチン・第1期	7月17日(火) 生後12～24カ月未満	13:00～14:00

※希望者は接種日の1週間前まで保健福祉課に電話で予約が必要です。

水道休日当番

7/8 (日) ◆ ㈱伊藤設備工業所
☎37-2108

7/15 (日) ◆ 木村工事㈱
7/16 (祝・月) ☎37-2853

7/22 (日) ◆ ㈱クリワダ
☎37-0013

7/29 (日) ◆ ㈱佐藤設備
☎37-4165

8/5 (日) ◆ ㈱針生設備工業
☎37-2452

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

問 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

育児サークル『なかよし会』 会員募集！

「なかよし会」は、幼稚園入園前までの子どもがいるお母さんと子どもが集い、自分たちで企画運営をしているアットホームなサークルです。

お悩み相談や交流の場として、ぜひ一緒に活動を楽しんでみませんか？

活動日 毎週木曜日
時 間 10時～12時
場 所 少年の森ほか



問 生涯学習課 ☎37-5116

7 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31
... ..

情報局やまもと
Information

7月15日から8月14日まで

8 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31
... ..

今月の相談

- ◆ 青少年相談 7月17日(火)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ 登記相談 8月14日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ 消費生活相談 8月8日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます

- ◆ 生活相談 7月18日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ 人権相談 7月19日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ 年金相談 8月9日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談
- ◆ 行政苦情相談 8月10日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線121)

- ◆ 健康相談 8月6日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ 育児相談 8月6日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ 精神保健相談 8月3日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113(内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう！

第59回「太陽光発電システムのトラブル」

震災後、電力供給に対する不安などから環境問題やエネルギー問題への関心が高まり、太陽光発電システムの設置を考える方が増えています。しかし、訪問販売などで「余剰電力を電力会社に売ることによってローンが返せる」との説明を受け設置したが、実際には半分程度の電力量にしかならなかったなどのトラブルが起こっています。

太陽光発電は、日照時間や屋根の形状等によって発電量が異なるなど、気候風土による影響も大きいので、事前に発電量を把握するのは困難です。悪質な業者が実情に比べて過剰に見積もって説明することもあります。200～300万円と比較的高い値段のものですから、しつこく勧誘にきたり、契約を急がせたりするなどのことがあれば注意が必要です。

不明な点があれば、役場消費生活相談窓口にご相談しましょう！

問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線123)
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中！

FM 80.7MHz

放送時間

・月～金： 8時～18時
・土～日： 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせいたします。

☎ 0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください！

わが家の王子さま☆お姫さま

山元町にお住まいで1歳未満の赤ちゃん(平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんも掲載可)であればOKです。お気に入りの写真をご持参ください。(メールでの申し込みでもOK！)

申・問 総務課 総務班

※あて先等は、本ページ下段をご覧ください。



おおつき ひなた
大槻 陽向ちゃん(浅生原区)

平成22年5月8日生まれ
お父さん 和由さん
お母さん 沙季さん
「いつも笑顔で元気なひなたでいてね♡」



はやし くらのすけ
林 蔵ノ助ちゃん(浅生原区)

平成22年12月12日生まれ
お父さん 良徳さん
お母さん かずみさん
「行動派でケガの絶えないパワフルな蔵☆元気に育ってね！」



すずき めい
鈴木 明ちゃん(山下区)

平成23年6月20日生まれ
お父さん 祥高さん
お母さん 麻美さん
「明るい笑顔をた〜くさん見せてね☆」

5月下旬、山下区内の木村住雄さん宅で藤の花が満開となり、淡い紫色の花が連なる見事な「花房のカーテン」が目に映りました。今年、5月中旬に開花。住雄さん手作りの約35㎡の棚を縫うように伸び、棚いっぱいに並んだ全長60cmほどの花房は、そよ風に吹かれるたびにふくよかな香りを周囲に振りまきます。実はこの藤の親株は、30年ほど前に、住雄さんのご親戚が江戸時代後期の経世論家で仙台藩士の林子平氏の墓所「龍雲院」(仙台市青葉区)から譲り受けたという代物で、約20年前に自宅



新緑の季節風に揺らめく
「薄紫の花房のカーテン」

「毎年育てていて苦労することは？」との問いかけに、「藤は放っておいても、どんなに育つ植物。強いのであれば、最初のころ、藤の生育に私の棚作りが追いつかなかったことくらい」と笑いながら答える住雄さん。ただ、毎年忘れずにしていることは、お正月に



昨年の様子

でさらに株分けし、現在の状態に育てあげたそうです。藤棚を見上げ、「今年はあまり出来が良くないです」と話す住雄さん。住雄さんいわく、藤の花は1年おきに当たり年が来るそうで、昨年は1mを超える見事な花房揃いだったとのこと。



奥様の正枝さんとともに

適度に枝を剪定することだそうで、「これは自己流ですが、そうすることで花芽の持ち具合が全然違います」と話していました。毎年この時期になると、近所の方だけでなく、坂元地区からも訪れるという藤の花。住雄さんは、花を見つめながら「咲き具合は毎年違います、やっぱりこの時期が来るのが楽しみ。これから大事に育てて楽しんでいきたい」と笑顔で話してくれました。

人口の動き

5月末現在(前月比)

世帯	4,827戸 (△18戸)
男	6,892人 (△28人)
女	7,172人 (△31人)
合計	14,064人 (△59人)
出生	6人
死亡	17人
婚姻	10件
転入	27人
転出	75人
	△: 減少

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp

この「広報やまもと」は1部当たり約45円です。

印刷所/ベナントコーポレーション ☎022-384-4547



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読み取ると簡単にサイトにアクセスできます。